

- 問1 鎌倉時代の武士の慣習では、親が持つ領地を後継ぎの嫡子だけでなく、複数の子供たちに分け与える相続が行われていました。このような相続方法を何と呼び、どのような結果を招きましたか。最も適切な組み合わせを選びなさい。 (2026年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|---------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 単独相続が行われ、長男以外の子供たちが自立して新しい領地を開拓した。 | 2. 分割相続が行われ、一族の人数が増えることで幕府に対する軍事的な影響力が高まった。 | 3. 単独相続が行われ、領地が分散するのを防いだため武士の生活は安定した。 | 4. 分割相続が行われ、代を重ねると一族が所有する領地が細分化された。 |
|---------------------------------------|---|---------------------------------------|-------------------------------------|
-
- 問2 小売店などのレジで商品のバーコードを読み取ることにより、価格の計算と同時に、どの商品が、いつ、どこで、どれだけ売れたかといった情報をリアルタイムで集計・管理する仕組みを何といいますか。 (2018年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|--------------|---------------|
| 1. POSシステム | 2. ICタグ管理 | 3. キャッシュレス決済 | 4. EC (電子商取引) |
|------------|-----------|--------------|---------------|
-
- 問3 北太平洋を横断する航空路線において、サンフランシスコから東京へ向かう便の飛行時間が、東京からサンフランシスコへ向かう便に比べて2時間ほど長くなる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 地球が西から東へ自転しているため、自転の方向に逆らって進む西向きの飛行機は、相対的に移動距離が長くなってしまったため。 | 2. 中緯度帯の上空で一年中西から東へ吹いている偏西風が、西向きの飛行において向かい風となるため。 | 3. 季節によって吹く方向が変化する季節風の影響により、太平洋上空では常に東から西への強い気流が発生しているため。 | 4. 低緯度地域から高緯度地域に向かって吹く貿易風の影響を避けるために、西向きの便は大きく北側へ迂回して飛行しなければならないため。 |
|--|---|---|--|
-
- 問4 日本国憲法では、被告人の人権を保護し適正な裁判を行うため、自白の取り扱いについて厳格なルールを設けています。このルールに合致する説明はどれですか。 (2020年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 警察官による取り調べの際に、弁護人が同席していなかった場合の自白はすべて無効となる | 2. 自白の内容が客観的な事実と一致していることが証明されれば、取得の経緯は問われない | 3. 拷問や脅迫による自白、または不当に長く抑留された後の自白は、証拠とすることができない | 4. 本人が自白をした場合には、他の証拠がなくてもその自白のみで有罪とすることができる |
|--|---|---|---|
-
- 問5 日本の経済史の主な出来事をまとめた記述において、8世紀から10世紀の期間に位置づけられる、708年に発行された貨幣の名称として正しいものを選びなさい。 (2021年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 無文銀銭 | 2. 永楽通宝 | 3. 天保通宝 | 4. 和同開珎 |
|---------|---------|---------|---------|
-
- 問6 地方自治体の財政において、過去に公共施設の建設や道路整備などのために発行した「地方債」の、元金と利息を返済するために支出される費用の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。 (2016年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|----------|
| 1. 公債費 | 2. 物件費 | 3. 扶助費 | 4. 維持補修費 |
|--------|--------|--------|----------|
-
- 問7 河川沿いに不連続で重なり合った堤防が描かれている古い地図や、氾濫時に堤防の切れ目から水が逆流し、その後再び川へ戻る様子を示した資料から読み取れる、霞堤が持つ防災上の利点として適切な説明はどれですか。 (2021年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 堤防を途切れさせることで水の勢いを分散させ、堤防自体の決壊という壊滅的な被害を回避しやすくする。 | 2. 堤防を不連続にすることで、洪水時でも船が自由に切れ目を通行でき、物資の輸送を止めずに済む。 | 3. 堤防の重なり部分に樹木を植えることで、氾濫時に流れてくる大量の土砂を完全にせき止めることができる。 | 4. 堤防に隙間を作ることで、平常時から川の水を周囲の田畑に供給し、灌漑用の水路を整備する必要をなくす。 |
|---|--|--|--|
-
- 問8 17世紀初頭、日本人が東南アジアへ直接進出していた状況を示す歴史的な事実として、当時のアユタヤ (タイ) などの港町に見られたものはどれですか。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|---------|-------|
| 1. 出島 | 2. 日本町 | 3. 唐人屋敷 | 4. 会所 |
|-------|--------|---------|-------|
-
- 問9 1875年から1880年にかけての統計において、政府による紙幣の発行高が急増するとともに、米価が異常な高騰を見せた当時の背景と、その対策として設立された日本銀行の目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 殖産興業を推進するため、全国各地の国立銀行が自由に紙幣を発行できるよう支援する目的で設立された。 | 2. 西南戦争の戦費調達によるインフレーションが発生したため、紙幣発行を管理して物価の安定を図る目的で設立された。 | 3. 貿易赤字による金銀の海外流出を防ぐため、兌換紙幣の使用を禁止し、不換紙幣を増発する目的で設立された。 | 4. 松方デフレによる深刻な不況が発生したため、紙幣の流通量をさらに増やして米価を支える目的で設立された。 |
|---|---|---|---|
-
- 問10 山地から平地へと広がる扇状地の統計や地形を示した資料において、高速道路が標高の等しい地点を結んだ線に沿って、緩やかな弧を描くように建設されている様子が見て取れます。このように、等高線に沿うように道路が配置される主な理由はどれですか。 (2022年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 川の流れに対して常に垂直に交差するように設計することで、橋の建設距離を最短にする必要があるから。 | 2. 扇状地の扇端部分にある集落を避け、用地買収が容易な山裾の未開発地を優先的に通過させるため。 | 3. 土砂崩れが発生した際に、道路が防波堤の役割を果たして山側からの土砂をせき止めるようにするため。 | 4. 車両の走行負荷や燃料消費を抑えるため、急激な上り坂や下り坂を避け、極力一定の高度を保つように設計するから。 |
|---|--|--|--|
-
- 問11 15世紀から16世紀の東アジアにおける琉球王国の物流の様子について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 東南アジア諸国から輸入した鉄砲やキリスト教を背景に、日本に対して武力による領土拡大を試みた。 | 2. 日本から輸入した銅や刀剣を明や東南アジアへ輸出し、東南アジアから輸入した香辛料を明や日本へ輸出する仲介役を担った。 | 3. 明への朝貢を一切行わず、日本やポルトガルの商人から直接輸入した産物を東南アジアへ輸出する独自の独占ルートを築いた。 | 4. 明から輸入した生糸や陶磁器を自国内だけで消費し、日本に対しては琉球独自の特産品である銀や米を大量に輸出した。 |
|---|--|--|---|
-
- 問12 地方公共団体の財政において、国庫支出金という仕組みが果たしている役割や性質を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-----------------------------------|---|---|
| 1. 地方公共団体が自由に使える財源を確保し、地域の自主性を高める役割 | 2. 住民から直接徴収することで、住民の政治参加の意識を高める性質 | 3. 国が特定の事業に対して経費の一部を補助することで、全国的な行政水準を維持する役割 | 4. 将来の住民と負担を分かち合うために、大規模な施設の建設費を借金で賄う性質 |
|-------------------------------------|-----------------------------------|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 分割相続が行われ、代を重ねるごとに一族が所有する領地が細分化された。	鎌倉時代初期の武士の間では、領地を複数の子に分け与える「分割相続」が一般的でした。しかし、この方法を繰り返すと、一人の武士が受け継ぐ領地は代を追うごとに小さく、細分化されてしまいます。その結果、武士の経済基盤が弱まり、生活が苦しくなる原因となりました。
問2	答え 1 POSシステム	「販売時点情報管理」と訳されるこの仕組みは、レジでの会計時に商品の情報をデータ化します。収集された膨大な販売データは、本部のコンピュータに送られ、在庫の管理や品揃えの判断に活用されます。選択肢にあるキャッシュレス決済は支払いの手段を指すものであり、情報管理の仕組みそのものを指す言葉ではありません。
問3	答え 2 中緯度帯の上空で一年中西から東へ吹いている偏西風が、西向きの飛行において向かい風となるため。	偏西風は中緯度の上空を西から東へ吹き抜ける強い風です。サンフランシスコから日本へ向かう「西向き」の飛行では、この風に逆らって進む必要があるため、追い風を利用できる「東向き」の飛行よりも所要時間が長くなります。こうした気象条件は、航空路線の燃料計画やダイヤ設定に大きな影響を与えています。
問4	答え 3 拷問や脅迫による自白、または不当に長く抑留された後の自白は、証拠とすることができない	憲法第38条では、強制や拷問、脅迫による自白、または不当に長く抑留・拘禁された後の自白を証拠にすることを禁じています。これは、身体的・精神的な苦痛から逃れるために、本人が真実ではないことを自白してしまう危険性があるからです。このように、自白が自分の意思（任意性）に基づいたものであることが証拠として認められるための絶対条件となります。
問5	答え 4 和同開珎	8世紀の奈良時代、平城京の造営費用や役人への給料を支払う目的などで和同開珎が発行されました。政府は貨幣を普及させるために、貨幣を貯めた量に応じて位階を与える「蓄銭叙位令」を出すなど、流通を促進する政策を講じました。
問6	答え 1 公債費	地方自治体が予算（歳出）を組む際、過去の借金を返すための費用を公債費と呼びます。地方債は一度に返済することが難しいため、数十年にわたって計画的に返済されますが、この費用は必ず支払わなければならない義務的経費としての性質を持ちます。
問7	答え 1 堤防を途切れさせることで水の勢いを分散させ、堤防自体の決壊という壊滅的な被害を回避しやすくする。	現代の連続した堤防は、一箇所で決壊すると一気に激しい濁流が流れ込み甚大な被害をもたらします。対して霞堤は、あえて水の逃げ道（切れ目）を作っておくことで、川のエネルギーをあらかじめ逃がし、堤防本体が耐えきれずに崩壊することを防ぐという「減災」の考え方に基づいています。自然の猛威を完全に封じ込めるのではなく、受け流すことで地域全体の致命的な被害を抑える知恵です。
問8	答え 2 日本町	17世紀初め、江戸幕府による朱印船貿易の推奨などもあり、多くの日本人が東南アジアへ渡りました。現地の港町には日本人の居住地である「日本町」が作られ、直接的な取引が行われました。この日本人の直接進出は、それまで東南アジアの産物を日本へ運んでいた琉球の中継貿易を衰退させる大きな要因となりました。
問9	答え 2 西南戦争の戦費調達によるインフレーションが発生したため、紙幣発行を管理して物価の安定を図る目的で設立された。	不換紙幣（金などの正貨と交換できない紙幣）の大量発行は、通貨の信用を低下させ、激しいインフレーションを招きました。日本銀行は、紙幣の発行権を独占する「発券銀行」として、通貨流通量を適切にコントロールすることで、経済の混乱を收拾し物価を安定させる役割を担いました。
問10	答え 4 車両の走行負荷や燃料消費を抑えるため、急激な上り坂や下り坂を避け、極力一定の高度を保つように設計するから。	高速道路や鉄道は、急な勾配があると走行性能や安全性が著しく低下します。そのため、等高線（同じ標高を結んだ線）に沿ってルートを確認することで、高低差の変化を最小限に抑え、スムーズな走行を可能にしています。地形図上で道路が等高線と並行に走っている場合、その道路が地形の起伏に逆らわず、効率的な高度維持を行っていることを意味します。
問11	答え 2 日本から輸入した銅や刀剣を明や東南アジアへ輸出し、東南アジアから輸入した香辛料を明や日本へ輸出する仲介役を担った。	当時の琉球は「万国津梁（世界の架け橋）」と自称したように、各地の産物を輸入しては別の地へ輸出する広域なネットワークを築いていました。具体的には、日本、明、東南アジアの三者間において、それぞれの地域の需要に応じた品物を流通させることで莫大な富を蓄えていました。これは単なる二国間の取引ではなく、複数の地域を結びつける国際的な物流の循環を形成していたことを示しています。
問12	答え 3 国が特定の事業に対して経費の一部を補助することで、全国的な行政水準を維持する役割	国庫支出金は、災害復興や義務教育、社会保障といった「国が一定の関与を必要とする特定の事業」に対して支出されます。これにより、どの地域でも一定の行政サービスを受けられるようになります。地方交付税交付金とは異なり、使い道が限定されているため、国が地方の事業をコントロールする側面も持っています。他の選択肢にある「自由な財源」は地方交付税交付金、「借金」は地方債、「住民からの徴収」は地方税の説明です。